

渡良瀬川だより

No. 213

令和5年10月3日発行

国土交通省 関東地方整備局

渡良瀬川河川事務所 地域広報官

防災への取り組み～災害の教訓を忘れず、日頃から備えを！～

～カスリーン台風慰霊式典が行われました～



▲カスリーン台風慰霊碑

令和5年9月15日（金）、台風から76年目となるカスリーン台風慰霊式典が、渡良瀬川（足利市岩井町）の慰霊碑前で行われました。遺族や住民の方々、国や市の関係者が参列し、亡くなられた皆様のご冥福をお祈りしました。

昭和22年(1947年)のカスリーン台風の洪水により、岩井地区で堤防が決壊し、足利の町に大きな被害をもたらしました。この大災害により、河川の改修は大幅な見直しが行われ、岩井分水路計画が策定され、昭和38年(1963年)に着手し、昭和42年(1967年)に完成しました。



▲式典の様子（慰霊碑前：堤防天端）

『いざという時に慌てないため、あらかじめ災害に備えましょう』

ハザードマップでお住まいの浸水リスクを知り、いざという時のために、どのような段階で、どのような情報を得て、どのような行動をとるのか、あらかじめ時系列で整理した、自分自身に合わせた避難行動計画「マイ・タイムライン」を作成し、日頃から災害に備えましょう。

▼令和5年8月12日の下野新聞・上毛新聞に掲載した広告記事

気候変動で多発する水災害は、あなたと無関係ではありません！

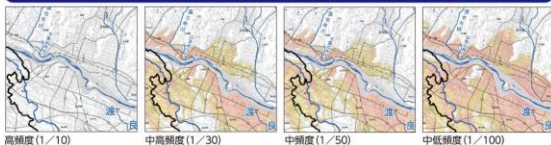
「これまで水害に遭ったことがないから大丈夫」「過去の洪水でもたいした被害は無かったから大丈夫」そんなふうに思っていないですか？
洪水による被害を軽減するため、みんなが協働して取り組む治水対策「流域治水」が進められています。みなさんも、水災害から身を守るために、洪水に備えましょう！

あなたが住む場所の危険度を確認しましょう。

あなたが住む町の、洪水や土砂崩れなどが想定される区域を、自治体が公表しているハザードマップで確認しましょう。都県のWEBサイトから確認できます。また、渡良瀬川河川事務所WEBでは、多段階の浸水想定図を公開しています。まずはあなたの住む場所の氾濫発生時の浸水想定や頻度を確認して、被害予測の結果を知りましょう。



多段階の浸水想定図



マイ・タイムラインを作り、日頃から災害に備えましょう。

危険が迫る前に避難するため「いつ」「何をやるのか」を整理したあなたと家族の防災行動計画を作りましょう。



～マイ・タイムライン検討ツール「逃げキッド」～WEBサイトからダウンロードできます。

国土交通省マイ・タイムライン▶

大雨が降りそうな時は、防災情報を収集し、警戒レベル4までに必ず避難をしましょう。

あなたの住む自治体などから発信される、警戒レベルを確認し、避難に時間のかかる方は早めに避難をしましょう。



雨量・水位のリアルタイム情報をWEBサイトで確認できます。ライブカメラで川の様子も確認できます。

国土交通省 川の防災情報▶

災害のおそれ高い 全員避難!



警戒レベル	避難情報
5	緊急安全確保 すでに安全な避難ができません。命が危険な状況です。災害が発生又は切迫しています。
4	避難指示 ～警戒レベル4までに必ず避難！～
3	高齢者等避難
2	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	早期注意情報 (気象庁)

WEBサイトで洪水災害や土砂災害発生の危険度を知ることができます。

気象庁 キキクル(危険度分布)▶

国土交通省 関東地方整備局 渡良瀬川河川事務所
TEL.0284-73-5551 <https://www.ktr.mlit.go.jp/watarase>

X(twitter) @mlit_watarase

～令和5年度群馬県総合防災訓練に参加しました～

令和5年9月16日（土）、群馬県みどり市東運動公園にて、群馬県の総合防災訓練が行われました。



防災関係の相互連携強化を図り、防災体制強化を目的に69機関・団体が参加し、会場周辺地域の防災上の特性を踏まえた実効的な訓練が行われました。



訓練協力（排水ポンプ車展示）

～『マイ・タイムラインワークショップ』を開催しました～

令和5年8月21日（月）、「わたらせ川のふれあい館 せせら」にて『マイ・タイムラインワークショップ』を開催しました。



▲マイ・タイムラインを作成



▲自宅の浸水リスクを確認



▲市内の洪水危険度を確認

足利市内の小学5・6年生の学童クラブの皆さんが参加して、ハザードマップなどのツールを使い、自宅の浸水リスクや順序と時間を意識した防災行動について考え、班ごとに活発な話し合いや発表が行われました。

参加した皆さんからは

「自分でも避難する場所等を確認する必要がある」

「事前に避難することが大切」

「インターネットで川の情報が色々分かる」などの感想をいただきました。



▲ワークショップ教材

住民参加の川づくり(地域の連携)

川は遊びの場であると共に、学習の場でもあります。今年の夏も、子供たちが川とふれあう機会や川への関心を持ってもらうことを目的に『川づくりネットワークきりゅう』主催によるイベントが開催されました。

当日は、地域の皆様が中心となり、魚釣りや水生・陸上昆虫観察、川流れやカヌー体験など様々な企画が催され、多くの子供たちが参加しました。

「第17回 今年の夏は川で遊ぼう!! 水に親しむ会2023」

令和5年8月20日(日) 桐生川水辺の楽校



会場の様子



ピストン釣り・水生昆虫調査



川流れ体験

今年は、水難事故防止の啓発活動として、川で流されてしまったときに障害物などから身を守るための姿勢が取れるよう、川を流れる体験が行われました。

なお、開催に先立ち、8月6日早朝に、自治会の皆様をはじめとする地域の方々による「水辺の楽校」の草刈りが行われました。ありがとうございました。

「第14回 水辺で遊ぼう2023」令和5年9月3日(日) 渡良瀬川松原橋公園内



会場の様子



カヌー体験



昆虫採集



ルアーキャスティングゲーム

地元企業様によるホットドッグのご提供や、太陽熱を利用したソーラークッキングの実演、自衛隊による制服試着や車両展示も行われました。

渡良瀬川河川事務所では、防災意識の向上と防災知識の普及を目的とした防災展示などを行い、『自然災害体験車』では土石流の恐ろしさを、『降雨体験車』では、台風の大雨や風速を体験してもらい、大雨の中での避難の難しさを感じていただきました。

また、広報展示では、水災害から身を守るためには『早めの避難』が重要であることをお伝えしました。



防災展示



降雨体験

地域が主体となった総合学習支援の取り組み(紹介)

～川とふれあう体験活動が行われました～ 矢場川

9月26日(火)、矢場川沿いに地域の方が整備されている通称「こぶな村」にて『矢場川の清流を守る会』支援により、足利市立筑波小学校の校外学習が行われました。 ▼ボートで清流下り

3、4年生の皆さんが、ボートでの川下り体験や矢場川の歴史を学習し、川とふれあう体験活動を行いました。

渡良瀬川河川事務所では、ライフジャケットの貸し出し協力を行い、正しい付け方を覚えてもらい、川での事故を防ぐために着用する大切さも学んでもらいました。



▲ライフジャケット着用▼



わたらせ 川のふれあい館『せせら』 ～館内特別展示を行いました～



自然災害実験装置(土石流・液状化・竜巻)実演

9月17日(日)に、土石流・液状化・竜巻の「自然災害実験装置」の実演を行いました。

自然災害が起こる仕組みと恐ろしさを学んでいただき、あらためて防災について考えるきっかけにさせていただけたと思います。

団体見学を対象に実演しますので、申込の際にお申し出ください。



▲土石流実験見学の様子

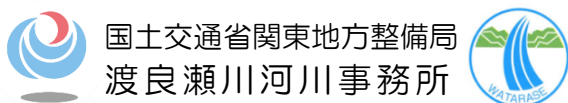
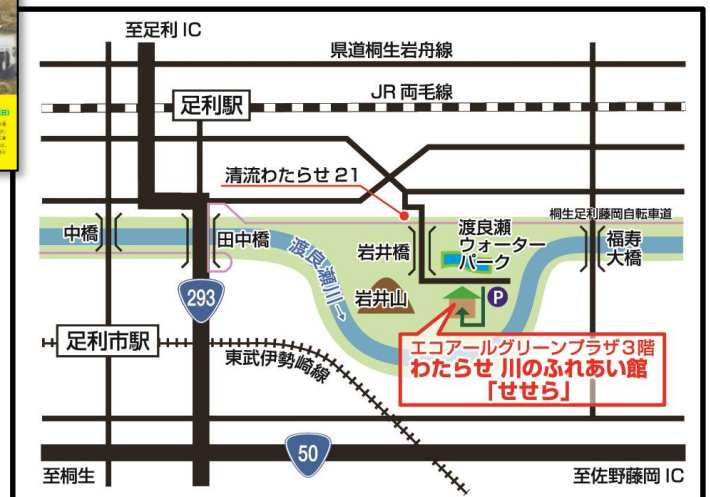


▲実験装置(左から土石流・液状化・竜巻)

☆開催中☆ 令和6年3月31日(日)まで
企画展「渡良瀬川 改修の歴史」



わたらせ 川のふれあい館『せせら』
〒326-0046 栃木県足利市岩井町465-1
(足利市エコアールグリーンプラザ3階)
TEL&FAX 0284-44-3001
【開館時間】9月～3月
平日・休日ともに10:30～16:00
【休館日】毎週 月・木曜日(祝日の場合はその翌日) 年末年始(12/29～1/3)
【入館料】無料 【駐車場】あり



〒326-0822
栃木県足利市田中町661-3

<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>
TEL: 0284 (73) 5551
FAX: 0284 (73) 8504



2023.9.7 午前9時頃
秋の気配を感じる渡良瀬川

紙面についてのご意見やご感想をお待ちしています。パソコンからは渡良瀬川河川事務所ホームページの「お問い合わせ」からご投稿いただけます。電話・FAXは左記番号へ、郵便の場合は左記住所「渡良瀬川河川事務所地域広報官」宛でお願いします。

川の防災情報
リアルタイムの雨量と
水位を知りたい時は
<https://www.river.go.jp>

